



高屋中学校だより

<校訓> 正しく 仲よく たくましく

☆ 教育目標 「教養豊かで、たくましく生きる生徒の育成」

<http://www.edu.city.ibara.okayama.jp/site/takatyu/>

高屋中学校 11月号
(第7号)

令和4年11月16日



感動と成長の体育大会！

10月22日(土)に、体育大会を開催しました。この日に向けて、生徒全員で練習や準備を進めてきました。特に、ダンスリーダーは、2学期が始まるとすぐに準備にとりかかりました。上級生のリーダーから教わった内容を学年のリーダーがその学年に教えました。全校練習では、3年生のリーダーを中心に、自分たちで練習メニューを考え、気付いた点を指示して改善していくなど、自主的な取組を進めてきました。「最高のエイサーにする」という目標を立てて、全員が一致団結して真剣に取り組みました。学級の練習では、お互いに教えたり励ましたりしながら、長縄やバラエティリレーの練習に取り組んでいました。

当日は天候にも恵まれて、「完全燃 SHOW！～燃えろ高中～」のスローガンのもとで熱戦や熱演が繰り広げられました。吹奏楽部の演奏で始まり、「100m走」「全員リレー」「縦割り代表リレー」では、離されても最後まであきらめず全力で走る姿や、その選手を応援する姿が見られました。「バラエティリレー」では、苦戦しながらも、ドンゴロス、ボール運び、パカポコ、背面キャッチと懸命にたすきを渡そうと頑張っていました。「長縄」では、「せーのっ！ 1、2、3・・・」と声を合わせてリズムをとりながら、2分間で100回以上跳んだ学級もありました。最後を飾ったのは全員で取り組んできた「エイサー」です。バケツ太鼓の音がそろい、「イーヤー サッサ」の大きな声がグラウンドいっぱい響き渡りました。見ている人に感動を与える素晴らしい演技でした。

体育大会を通して、目標を持って全力で取り組むことの大切さ、仲間と一致団結して取り組むことの素晴らしさを体験することができたと思います。一人一人の頑張っている姿や輝いている姿を見ることができ、感動と成長が感じられる大会となりました。



美しく響いたハーモニー！

11月2日(水)に、3年ぶりに観客を入れての音楽会を開催しました。音楽の時間にパートごとに分かれて、リーダーを中心に練習を重ねてきました。一人一人が「合唱」を作り上げ

ようという気持ちを強く持ち、学級が一丸となれたからこそ感動的なものができたのだと思います。ステージでの発表は、学年が上がるほど、大きな声で完成度の高い合唱になっていました。特に3年生は、歌詞のメッセージを伝えようと、強弱の工夫をし、メリハリのある人の心を動かすようなハーモニーを聴かせてくれました。ぜひ、高屋中学校の歌声を、学校の良き伝統にしていってほしいと思います。



研究発表会を開催しました

高屋中学校は、井原市教育委員会の指定を受け、2年間にわたって「非認知能力の育成」を研究の柱に置き、主体的に取り組む生徒の育成の研究に取り組んできました。その成果の発表会を、11月11日(金)に開催しました。研究にあたって、岡山大学教育推進機構の准教授中山芳一先生にご指導いただき、当日も講演をしていただきました。

この研究を通して、目標をもって、困難に出会ってもへこたれることなく、様々な人と力を合わせながら、粘り強く取り組もうとする姿勢が、生徒のなかに見られるようになってきました。これからも、生徒が大きくたくましく成長できるように、さらに取組を進めて行きたいと思います。

